

2012年中部FJ級選手権大会 2012年中部シーホッパー級SR選手権大会 が開催されました

愛知県ヨット連盟レース委員会

5月3日から3日間に渡って、海陽ヨットハーバーにて“2012年中部FJ級選手権大会”
“2012年中部シーホッパー級SR選手権大会”が開催されました。

今年の大会は、FJ級では半田、碧南、碧南工業、蒲郡東、海津明誠、三ヶ日、相良、熱海の中部水域各校に加え、昨年から参戦の“新湊”(富山)、更に“霞ヶ浦”(茨城)、“富士北陵”(山梨)が新規参戦し46艇が参加、シーホッパー級SRはぎふ清流国体を視野に入れ、各県連チーム、ユースチームから16艇の参加艇数がありました。



大会初日FJ級スタート. 46艇のスタートは圧巻



大会初日シーホッパー級SRスタート



FJ級第1R 2マーク回航 トップは碧南工業



スタート信号艇は例年とおり三谷漁協の漁船です



1652号艇は岐阜県成年女子SS級の伊藤・渡邊ペア
今回はFJ級でトレーニングです



13647は岐阜県成年男子 内野選手, 13691は
静岡県成年男子 水野選手、毎レース接戦でした



大会2日目 280° 14Kntでのスタート



トップ艇団はフリーの走りも安定しています



今大会は終始不規則な波に悩まされました



季節外れの北西風が徐々に増してきました



第5RはAv 20Knt、ガストで30Kntが入りました



第5R終了後、更に風が吹き上がり、安全確保の観点から、AP+Aを展開して午後からのレースを延期



終始安定した走りで優勝した井嶋/木村組
最終日は1-1と後続を突き放しました



大会2日目はオーバーパワーに悩まされましたが
最終日は10Kntのベストコンディションでした



混戦の2マーク回航



中位以下の選手はまだまだ伸び代があります



FJ級男子表彰. 手前が優勝の井嶋スキッパー



FJ級女子表彰



閉会式全景. 選手の皆さんお疲れ様でした



恒例のジャンケン大会

昨年に比べて参加艇がFJ級が11艇、シーホッパー級SRが5艇増え、ノンタイトルレガッタではありましたが、熱い戦いが繰り広げられました。

初日は3R実施できましたが、2日目は季節外れの冬型の気圧配置による北西風の吹き上がりを受けて2R、最終日もタイムリミットの関係で2Rと、計画8Rに対して7Rの実施に留まりました。

FJ級全体では、井嶋/木村組(霞ヶ浦高校)が、トップ4R、2位3Rと、他を圧倒する走りで優勝2位にはトップ2Rの伊藤/渡邊組(岐阜県ヨット連盟)が、3位にはトップは無いものの手堅く順位をまためた山本/石川組(半田高校)が入りました。

シーホッパー級SR全体では、トップ3Rの内野選手(岐阜県ヨット連盟)が同じくトップ3Rの水野選手(相良高校OB)をかわし優勝、3位には第6Rでトップフィニッシュの南原選手(中部電力)が入りました。

本大会は来年のゴールデンウィークも開催いたしますので、全国のセーラーの参加をお待ちしております。

最後に、賞品・参加賞に協賛をいただいたJSAF事業委員会に厚く御礼申し上げます。

成績表は別紙添付ファイルを参照下さい。